

展示会 出展

募集ご案内

ご挨拶

社会の複雑化・少子高齢化の背景のもとで、自閉症・注意欠乏多動症候群などの発達障害やパーキンソン病、認知症などの神経変性疾患、統合失調症やうつ病などの精神疾患などが増加の一途をたどっています。そのため健やかな脳を育成し、精神・神経疾患の予防・治療法を開発し、失われた身体機能の回復・補完を可能とする技術開発をもたらす研究分野として、神経科学研究に対する社会からの要請と期待が近年ますます高まっています。

1990年代に米国や日本ではさまざまな戦略的脳科学研究が行われましたが、研究成果が必ずしも人の健康や産業発展に結びつかないという批判が相次ぎました。2000年代に入るとその反動から、国際的に製薬や臨床応用などのいわゆる「出口」につながるような研究に研究費を重点的に配分する動きが続きました。出口志向の研究は、短期的な結果がみえやすいため、予算が獲得しやすく政治家にも好まれます。しかし、このような研究のみでは新しい発見は決して得られないことが再びこの10年間で再認識されてきました。結果がすぐに出なくても基礎科学への長期的な投資が必須であり、新しい発見は基礎科学なしには語れないと痛切な反省がなされています(Nature Neuroscience誌2013年8月号論説)。基礎医学と臨床医学が密接に連携をとって常に「出口」へ繋がる努力は続けながらも、基礎医学研究を極めていくことが必須と考える次第です。

神経科学の最大の特徴は、カバーすべき領域が生命科学・医学の中でも極めて広範であることにあります。本大会でも分子生物学・生理学・薬理学・心理学・解剖学などの生命科学・基礎医学の研究者や精神科・リハビリテーション・脳外科・神経内科などの臨床医学分野の研究者が広く集まります。各領域の研究者間の密接な連携を進め、同時に幅広い視野をもつ次世代の神経科学者を育成することが本大会の最大のミッションと考えています。このために専門分野を越えた教育講演やシンポジウムの企画に加えて臨床系学会との連携等にも力を入れています。また若手・女性研究者の参加を積極的に推進するための工夫もしてあります。最後に、旅費補助制度や共同シンポジウムを通して欧米や近隣アジア諸国の関連学会との国際交流も積極的に進めます。本大会が、性別・年齢層・専門分野・国籍の異なる神経科学者の交流を推進することによって、「Back to Basics for Future Neuroscience」をキーワードとして、神経科学研究を極め、更には人々の幸福をもたらす未来の神経科学へと繋がっていくことを念願しています。

本来であれば本大会の開催につきましては、会員からの参加費でまかなうべきところですが、開催の目的を達成するには会場の設営や学会の運営に多大な費用を要し、諸費用の不足が見込まれております。つきましては厳しい状況の中、甚だ恐縮ではございますが、本大会の開催意義と事情をご賢察の上、格別のご協力、ご視点を賜りたくお願い申し上げます。

第 38 回日本神経科学大会

大会長 柚崎 通介

慶應義塾大学医学部 教授

■開催概要

○名称 和文名 第38回日本神経科学学会大会
英文名 The 38th Annual Meeting of Japan Neuroscience Society

○大会テーマ 神経科学を極める
Back to Basics for Future Neuroscience

○会期 2015年(平成27年)7月28日(火)～31日(金)

○会場 神戸国際会議場、神戸国際展示場1号館、2号館

○開催の目的と意義

本大会では、神経科学分野の最先端で活躍する国内外のトップ研究者を招聘し、基礎から臨床に及ぶ幅広い分野の神経科学研究者の研究発表や情報交換の場を提供し、性別・年齢層・専門分野・国籍の異なる研究者間の交流を積極的に推進することを目的とする。「Back to Basics for Future Neuroscience」をキーワードとして神経科学研究を極め、人々に幸福をもたらす未来の神経科学の発展へ繋げていく。

○開催計画の概要

- ・プレナリーレクチャー
- ・特別教育講演
- ・シンポジウム
- ・受賞記念講演
- ・一般口演・ポスター発表
- ・ランチョンセミナー
- ・機器 試薬 書籍 等展示会

○予定参加者数 3,500名

○大会組織

大会長 柚崎 通介 (慶應義塾大学医学部)
実行委員長 平井 宏和 (群馬大学大学院医学系研究科)
副実行委員長 幸田 和久 (慶應義塾大学医学部)

実行委員

岡野 栄之 (慶應義塾大学医学部)
上口 裕之 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
鈴木 則宏 (慶應義塾大学医学部)
高橋 孝雄 (慶應義塾大学医学部)
仲嶋 一範 (慶應義塾大学医学部)
三村 将 (慶應義塾大学医学部)
安井 正人 (慶應義塾大学医学部)
吉田 一成 (慶應義塾大学医学部)
里宇 明元 (慶應義塾大学医学部)

組織委員長 安西 祐一郎(日本学術振興会)

組織委員

岡野 栄之 (慶應義塾大学医学部)
金澤 一郎 (国際医療福祉大学院 東京事務所)
高坂 新一 (国立精神・神経医療研究センター)
津本 忠治 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
中西 重忠 (大阪バイオサイエンス研究所)
西川 徹 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)
樋口 輝彦 (国立精神・神経医療研究センター)
廣川 信隆 (東京大学大学院医学系研究科)
御子柴 克彦(理化学研究所 脳科学総合研究センター)
水澤 英洋 (国立精神・神経医療研究センター病院)
宮下 保司 (東京大学大学院医学系研究科)

プログラム委員長 岡部 繁男 (東京大学大学院医学系研究科)

プログラム委員

赤澤 智宏 (東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科)
池谷 裕二 (東京大学大学院薬学系研究科)
磯村 宜和 (玉川大学 脳科学研究所)
井ノ口 馨 (富山大学大学院医学薬学研究部)
入來 篤史 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
岩坪 威 (東京大学大学院医学系研究科)
大塚 稔久 (山梨大学医学部)
岡澤 均 (東京医科歯科大学 難治疾患研究所/脳統合機能研究センター)
岡戸 晴生 (東京都医学総合研究所 脳発達・神経再生分野)
岡野 ジェイムス 洋尚(東京慈恵会医科大学 再生医学研究部)
岡ノ谷 一夫 (東京大学教養学部)
尾仲 達史 (自治医科大学医学部)
加藤 忠史 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
上口 裕之 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)

喜田 聡 (東京農業大学応用生物科学部)
北澤 茂 (大阪大学大学院生命機能研究科)
國吉 康夫 (東京大学大学院)
功刀 浩 (国立精神・神経医療研究センター)
久場 博司 (名古屋大学大学院医学研究科)
小泉 修一 (山梨大学医学部)
小泉 英明 (株式会社 日立製作所)
合田 裕紀子 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
五嶋 良郎 (横浜市立大学大学院医学研究科)
後藤 由季子 (東京大学大学院薬学系研究科)
小早川 令子 (大阪バイオサイエンス研究所)
齋藤 康彦 (群馬大学大学院医学系研究科)
西道 隆臣 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
坂井 克之 (玉川大学 脳科学研究所)
酒井 邦嘉 (東京大学大学院総合文化研究科)
櫻井 武 (金沢大学大学院医薬保健研究域医学系)
佐々木 努 (群馬大学 生体調節研究所)
佐藤 悠 (山梨大学 応用生命化学専攻)
鮫島 和行 (玉川大学 脳科学研究所)
澤本 和延 (名古屋市立大学大学院医学研究科)
澁木 克栄 (新潟大学 脳研究所)
下郡 智美 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
鈴木 匡子 (山形大学大学院医学系研究科)
泰羅 雅登 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)
高橋 琢哉 (横浜市立大学大学院医学研究科)
高橋 智幸 (同志社大学脳科学研究科)
谷藤 学 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
辻 省次 (東京大学大学院医学系研究科)
坪井 昭夫 (奈良県立大学 先端医学研究機構)
東原 和成 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
仲嶋 一範 (慶應義塾大学医学部)
畑 裕 (東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科)
馬場 広子 (東京薬科大学薬学部)
平井 宏和 (群馬大学大学院医学系研究科)
平田 たつみ (国立遺伝学研究所 脳機能研究部門)
深井 朋樹 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)
真鍋 俊也 (東京大学医科学研究所 基礎医科学部門)
三浦 正幸 (東京大学大学院薬学系研究科)
三村 将 (慶應義塾大学医学部)
宮田 麻理子 (東京女子医科大学医学部)
虫明 元 (東北大学大学院医学系研究科)
森 郁恵 (名古屋大学大学院理学研究科)
安井 正人 (慶應義塾大学医学部)
柳川 右千夫 (群馬大学大学院医学系研究科)
吉本 潤一郎 (沖縄科学技術大学院大学 神経計算ユニット)
和田 圭司 (国立精神・神経医療研究センター)
渡辺 雅彦 (北海道大学大学院医学研究科)
渡部 文子 (東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター)

○収支予算案 (2014年7月1日現在)

収入の部		
項目	金額	備考
1. 参加費	34,010,000 円	早期登録 会員 1,000 名×15,000 円 非会員 30 名×20,000 円 学生会員 500 名×1,000 円 学生非会員 20 名×3,000 円 後期登録 会員 400 名×17,000 円 非会員 100 名×22,000 円 学生会員 100 名×2,000 円 学生非会員 100 名×4,000 円 当日登録 会員 200 名×19,000 円 非会員 150 名×24,000 円 学生会員 100 名×3,000 円 学生非会員 50 名×5,000 円
2. セミナー共催費	9,828,000 円	7 件
3. 企業展示出展料	17,539,200 円	100 小間：書籍コーナー20 小間を含む
4. 広告収入：HP パナー広告	2,405,600 円	
広告収入：プログラム集広告	3,100,000 円	17 頁
5. 寄付金	12,000,000 円	
合計	78,882,800 円	

支出の部		
項目	金額	備考
1. 会議準備費	<u>18,389,450 円</u>	
1) 人件費	5,322,000 円	
2) IT 制作費	5,727,950 円	HP・演題・参加登録システム含む
3) 印刷・製作費	6,321,310 円	翻訳費用を含む
4) 通信・運搬費	818,190 円	
5) 消耗品・雑費	200,000 円	
2. 会議当日費	<u>54,012,250 円</u>	
1) 人件費	4,981,916 円	
2) 会議費	7,495,440 円	市民公開講座開催費を含む
3) 会場費	21,720,624 円	
4) 機材・備品費	5,883,900 円	
5) 看板装飾費	1,421,200 円	
6) 展示関係費	5,559,400 円	
7) 招聘費	6,949,770 円	
3. 事後処理費	<u>2,056,520 円</u>	
4. 予備費	<u>4,424,580 円</u>	
合計	78,882,800 円	

■ 附設展示会 募集要項

- 展示会 会期 2015 年(平成 27 年) 7 月 28 日(火) 9:00 ～ 17:30
 29 日(水) 9:00 ～ 17:30
 30 日(木) 9:00 ～ 15:30
- 展示会 会場 神戸国際展示場 2 号館 1F
- 募集対象 医療・ライフサイエンスの研究等に必須の機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託解析等のサービス類、大学や研究施設等の紹介・募集、その他研究に携わるサービス類、関連書籍等の出展や翻訳サービスを募集対象といたします。募集対象外の商品やサービスはお断りしております。
- 申込方法 既定の申込書(別紙)に必要事項をご記入の上、FAX または e-mail にて事務局へ送付してください。申込書をお送りいただく際には、送信・受信エラー等により申込書が届かない場合がございますので、送付いただきましたら電話や e-mail にてご連絡・ご確認をお願いいたします。
- 申込締切 2015 年 4 月 20 日(月)
- 振込期日 2015 年 6 月 30 日(火)
※出展料金を請求後、何らかの事情で振込期日までに振込が間に合わない場合は、必ず事務局へご連絡ください。ご連絡がなく振込がない場合は、開催当日、展示会場に小間のご用意が出来ない上、事項の出展解約に基づき解約料金をお支払いいただきます。ご了承ください。
- 出展の解約(キャンセル)について
申込受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事故以外は原則解約することはできません。組織委員会が認めた場合でも、出展の解約理由を書面にて送付いただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いいただきます。
- ※解約料金
2015 年 4 月 20 日までに受領した場合…
請求額(出展料金)の 50%を解約金としてお支払いいただきます。
2015 年 4 月 20 日以後に受領した場合…
請求額(出展料金)の全額を解約金としてお支払いいただきます。
- 申込・問合せ先 第 38 回日本神経学会大会展示会事務局(株式会社エー・イー企画内)
担当:安藤 敬 長瀬 仁
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 岩波書店一ツ橋別館 4F
Tel:03-3230-2744/fax:03-3230-2479/e-mail:e_staff@neuroscience2015.jnss.org

○小間の割当て 申し込み締切後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮し、小間割りした後「出品確認書」にて出展者へ通知いたします。出展者説明会は行いませんので、ご了承ください。※グループ会社間や協力・協同会社間で、小間を隣接させたい等のご希望がある場合、申込時、申込書の「通信欄」に記載いただくなど、申込締切日までに事務局へご連絡ください。

○展示出品台の有無

基礎小間には既設の出品台を付属しておりますが、既設出品台が不要な場合、申込書の「出品台の有無」欄に不要な小間数分(出品台数分)をご記入ください。また、基礎小間を利用せず、自社にて特別装飾を施す予定がある場合には「自社にて特別装飾を予定」欄にチェックを入れてください。

○出品物の管理

各出品物管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など、不可抗力による出品物の損害に対して、補償などの責任は一切負いませんのでご了承ください。

○その他の事項

開催当日の自社小間前以外(展示会場や講演会場となる建物内外)で、チラシ・カタログ・試供品などを配布することは禁止といたします。多くの出展者が参加されますので、ご協力ください。ただし、チラシ配布に関する協賛メニューを購入いただいた場合や、その他、組織委員会で決定した場合は除きます。

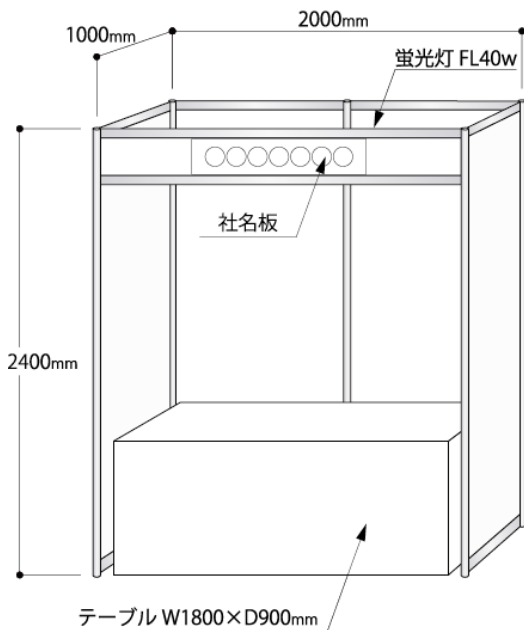
○出品物の搬入・搬出の日程(予定)

搬入:2015年7月27日(月) 14:00~18:00

搬出:2015年7月30日(木) 15:30~

※搬入・搬出の日程は変更となる場合がございます。会期約1か月までにご案内する「出品確認書」に詳細を記載いたしますので、必ずご確認ください。

◆Aタイプ 小間料金: 200,000円(消費税別)/小間



○募集対象

医療・ライフサイエンスの研究等に必須の機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託解析等のサービス類を扱う企業/団体が対象となります。

○小間サイズ: W2,000×D1,000×H2,400 (mm)

○セット内容: 出品台 (W1,800×D900×H 約 720 (mm)、白布付き)、社名板、蛍光灯 (FL40W)、イス 1 脚 (複数小間申込みの場合は異なります)

○基礎小間制作仕様は、システムパネルとなります。壁面への画鋲や釘類でのパネル・ポスター等の貼付はできません。

○展示説明員の名札は 1 小間につき○枚配布いたします。

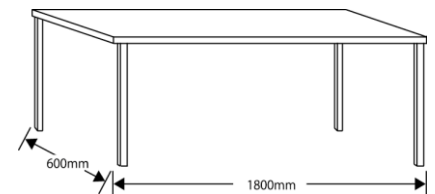
◆Bタイプ 小間料金: 12,000円(消費税別)/小間

○募集対象 関連書籍等を扱う、出版社、書店。翻訳サービス等の企業/団体が対象となります。

○小間サイズ: W1,800×D600 (mm) ○セット内容: 出品台 (テーブル: W1,800×D600 (mm))、イス 1 脚

※社名板、出品台の布等は、各出展者にてご用意ください。

○展示説明員の名札は 1 小間につき○枚配布いたします。



◆Cタイプ 小間料金: 90,000円(消費税別)/小間 ※小間の仕様は、Aタイプと同様となります。

○募集対象 アカデミア関係機関を対象とし、大学や公的機関等が該当します。

○小間サイズ: W2,000×D1,000×H2,400 (mm)

○セット内容: 出品台 (W1,800×D900×H 約 720 (mm)、白布付き)、社名板、蛍光灯 (FL40W)、イス 1 脚 (複数小間申込みの場合は異なります)

○基礎小間制作仕様は、システムパネルとなります。壁面への画鋲や釘類でのパネル・ポスター等の貼付はできません。

○展示説明員の名札は 1 小間につき○枚配布いたします。

◆各タイプ共に電力を使用する場合は、別途申込みが必要となります。

電力を必要とする場合、電力申込書に必要事項をご記入の上、事務局までご送付ください。

電源仮設工事費および消費電力料金は出展者の負担となります。

※詳細は「電力申込書」をご確認ください。

第 38 回日本神経科学大会 / Neuroscience2015 展示会 申込書

申込締切日: 2015 年 4 月 20 日

申込日: 年 月 日

申込社 JPN
日本語、英語を両
方ご記入ください
ENG

(〒 -)
所在地 住所

氏名 TEL

ご担当者 所属部署 FAX

E-mail アドレス:
※申込後にご連絡いたします
ので必ずご記入ください。

1. 申込タイプ Aタイプ Bタイプ Cタイプ

(※Bタイプは書籍関係、翻訳サービス等。Cタイプはアカデミア関係機関の大学や公的機関を対象とし、これ以外はAタイプでの申込となります)

2. 申込小間数 _____ 小間 × 1 小間単価 Aタイプ: 200,000 円 出品料金合計金額 (消費税別)
(消費税別) Bタイプ: 12,000 円
Cタイプ: 90,000 円 _____ 円

3. 出品台の有無 ※既設出品台は出品料金に含まれておりますが、出品台が不要な場合には事前にお知らせください。

申込み小間数 _____ 小間の内 _____ 小間分の出品台が 不 要

4. 特別装飾を専門会社に依頼し施工予定の場合は、チェックをしてください。

自社にて特別装飾を予定

5. 搬入出の予定について ※搬入計画にご協力ください。

自社車輛 富島海運(事務局推奨) 宅配便(ヤマト、佐川急便等のルート便)

自社手配の運送会社(チャータートラックなど) 未定・その他

6. 展示出品物について ※出品物の主製品などご記入ください。小間割の際に必要です。また、重量物(100kg 超え)がある場合もご記入ください。

展示出品物	サイズ(幅×奥行×高さ mm)	重量(kg)	※通信欄

●お問合せ申込書送付先 : 第 38 回日本神経科学大会展示会事務局 (株式会社エー・イー企画内)

FAX. 03-3230-2479 / TEL. 03-3230-2744 E-mail(専用) e_staff@neuroscience2015.jnss.org

事務局欄

受理:

送信:

請求:

小間 No

第 38 回日本神経科学大会 / Neuroscience2015

電源仮設・電力申込書

申込締切日: 2015 年 5 月 20 日

申込日: 年 月 日

使用電力料は、出品料金に含まれておりません。
電力を必要とする製品、別途特別装飾をされる照明等の電力は、本申込書に必要事項を記入の上申込みください。
電源仮設工事費および消費電力料金は出展社の負担となります。

- Aタイプ、Cタイプの基礎小間には、照明用の蛍光灯(40W:パラペット裏設置)が1小間に付き1本付きます。
- Bタイプの基礎小間には、照明設備は付いておりません。
- ご請求は、会期後請求いたします。
- 電力料金は次のとおりです。

100Vでの電力供給の場合:小間内へコンセント(2口)で供給します
500Wまで 30,000円(コンセント1個付属/消費税別)

501W以上1KWまで 35,000円(コンセント1個付属/消費税別)

- ・1KW以上のご使用の場合は、1KWごとに15,000円(消費税別)を加算させていただきます。
- ・コンセント数は、1KWごとに1個付属します。

※コンセントを追加される場合やアースが必須の場合には、別途費用となります。

※200V(三相・单相)を申込みの場合、100Vとは別に別途電源仮設工事が必要となり割高になります。ご了承ください。

※特別装飾をされる場合にコンセント供給ではなく、ブレーカーでの供給を希望される場合には、申込書にチェックをし申込みください。ブレーカー以降の2次側電気工事は自社にて施工してください。また、ブレーカー位置を後日図面にて提出してください。

◆ 申込先: 株式会社 エー・イー企画 展示会事業部
〒101-0003 千代田区一ツ橋 2-4-4 岩波書店一ツ橋別館 4F
FAX. 03-3230-2479 TEL. 03-3230-2744

月 日

申込社

(〒 -)

所在地 住所

氏名 TEL

ご担当者 所属部署 FAX

E-mail アドレス:

- ◆ 以下のとおり電力使用を申し込みます。

100V	W		電力料金	円
200V	W	- <input type="checkbox"/> 单相 <input type="checkbox"/> 三相	電力料金	お問合せください

特別装飾等でブレーカーでの供給を希望される場合はチェックしお申込みください

申込先:(株)エー・イー企画 / FAX. 03-3230-2479 Tel. 03-3230-2744

事務局欄

受理:

請求:

小間 No